

日本倫理・哲学グランプリ（2017）結果発表

今回は全国から 51 編の応募があり、当委員会は慎重に審査にあたりました。その結果、優秀なエッセイを書かれた次の 15 名を入賞者として発表します。

慎重かつ厳密に審査し、次のように金賞 1 名、銀賞 3 名、銅賞 5 名、奨励賞 6 名を決定したことをお知らせします。

賞	氏名	学校名・学年
金賞	石川賀之	広島・広島学院 2 年
銀賞	熊谷勇輝	東京・開成中学校 3 年
	白井いろは	独・ハノーバースクール 2 年
	上野笑瑠	北海道・札幌南高校 2 年
銅賞	高以良光祐	東京・麻布高校 2 年
	中田 颯	広島・広島学院 2 年
	上原聡史	東京・開成高校 1 年
	渋井孔太	東京・開成高校 3 年
	廣門明子	奈良・西大和学園高校 2 年
奨励賞	木村菜々子	東京・お茶の水女子大学附属高校 3 年
	阿部朔矢	新潟・高田高校 2 年
	曾我祐樹	東京・開成高校 3 年
	田久保勇志	東京・筑波大学附属駒場高校 2 年
	小西萌美	東京・渋谷教育学園 3 年
	宮島 渉	東京・開成学園 1 年

日本倫理・哲学グランプリ入賞者へ

- 入賞者は、国際哲学オリンピック選考会に挑戦出来ます。そこでグランプリを獲得した上位 2 名が国際大会本選に出場出来ます。

英語で課題を出し英語でエッセイを記述いただきます。

(※英語の試験ではありませんので、文法的な誤りに関する減点はありません)

(※IPO 国際大会参加資格は来年 5 月時点で高校生であることが条件になります)

IPO 日本組織委員会

顧問：北垣宗治（同志社大学名誉教授）

委員長：梶谷真司（東京大学大学院総合文化研究科教授）

以上